



静岡文化芸術大生「ラ☆ガール」

**ラグビー
W杯**

9月開幕

秋のラグビーワールドカップ(W杯)に向け、静岡文化芸術大の学生が11日、制作したPR映像の“拡散”を始めた。市役所・町役場や金融機関店舗などで流してもらい、幅広い層に関心を持つもらう。県西部地域局の「ラ☆ガール」の事業の一環で、ラグビーになじみが薄い女性へのアピールを強める。

市町や金融機関にDVD寄贈

PR映像「拡散」開始

る。PR映像は動画投稿サイトのユーチューブでも公開している。
(浜松総局・山本淳樹)

浜松市中区の遠州信

用金庫本部には、同大3年の佐藤有純さん

と鈴木晴日さん(20)が映像を収めたDV

を届けた。映像は学生が絵コンテを作成し、自ら出演した15秒

3分の計3本。ラグビーの魅力を語る選手や試合観戦する女子学生などの映像を通じ、

「ラグビー行こう」と呼び掛けている。鈴木さんは「若い女性にも楽しめると伝えたい」と話す。

受け取った遠州信金の鈴木靖常務理事は、「浜松地域の活性化に向けてW杯に協力したい」と述べた。同信金は全25店舗のロビーなどで上映し、LINE@(ラインアット)などでも配信するといふ。

学生らは同日、袋井市役所も訪れた。DVDは今後、県西部の他の市町などにも寄贈す

DVDを寄贈した静岡文化芸術大の学生2人(左と中央)11日前、浜松市中の遠州信用金庫本部



静岡新聞